

平成 24 年 度

事 業 報 告
決 算 報 告



公益財団法人 東京都島しょ振興公社

目 次

【事業報告書】

1 事業報告概要	1
2 各種事業説明	3
3 庶務	1 5
4 役員名簿	2 3
5 評議員名簿	2 4
6 運営検討委員名簿	2 5
7 中期計画策定委員名簿	2 6

【決算報告書】

1 貸借対照表	2 7
2 正味財産増減計算書	3 0
3 財務諸表に対する注記	3 4
4 財産目録	3 6
5 附属明細書	3 8

【監査報告書】

監査報告書	3 9
-------------	-----

事業報告書

自 平成24年4月 1日
至 平成25年3月31日

〔 事業報告概要 〕

公社の平成24年度事業における事業計画費全体（事業活動支出ベース）の執行率は83.8%（前年度84.6%）である。※減価償却費を除く

平成24年度に実施した主な事業の概要は以下のとおりである。

1 地域振興事業

- ・特産品開発に取り組む1団体、観光振興に取り組む1団体、人材育成に取り組む2団体、計4団体に補助を行った。
- ・東京都島しょ地域中小企業等振興補助事業の制度周知・募集を行った。
- ・町村参加型のイベント「東京愛らんどフェア」を企画・実施し、観光PR、特産品の展示・販売等を行った。
- ・各種イベントに参加し、観光PR、特産品の展示・販売を行った。
- ・島じまん2012の協賛、共催、東京都島しょ囲碁選手権大会等への後援を行った。
- ・伊豆諸島・小笠原諸島を広くPRするため、東京愛らんどフォトコンテスト2012を実施した。
- ・愛らんどリーグ2012サッカー大会を大島町で実施した。
- ・島のニーズに応じた人材育成事業の募集を行った。
- ・伊豆諸島・小笠原諸島の特産品推進事業の一環として、大島藤倉学園の「椿の花びらジャム」のパッケージデザインを新たに製作するデザインプロジェクトに取り組んだ。
- ・昨年度に引き続き、御蔵島村の「シマテンナンショウ」を素材とした焼酎開発を行った。
- ・小笠原諸島の観光マップ2ヶ国語版（日英版・日中版・日韓版）の作成に取り組んだ。また大島の日英版、新島・式根島の日英版を増刷した。
- ・島酒の魅力をより広く発信する基礎資料とするため、島酒の分析調査を実施した。

2 特産品展示販売事業

- ・東京の島のアンテナショップ「東京愛らんど」において、島しょ地域の特産品の展示・販売を行った。
- ・アンテナショップ「東京愛らんど」の契約期間終了に伴い、1年間の契約更新を行った。
- ・特産品カタログ「東京愛らんど市場」vol.23（4/1～9/30）とvol.24（10/1～3/31）を発行し、島の特産品の通信販売を行った。
- ・各種イベントにおいて特産品展示販売を行い、関係機関の協力を得て特産品

カタログを配布し、販売促進に努めた。

- ・通信販売においては、インターネット販売における楽天市場への出店及びカード決済を引き続き実施した。
- ・昨年度に引き続き、小笠原チャータークルーズの乗船客に対する小笠原特産品の注文販売を行った。
- ・大阪・難波で(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシーが運営する「よしもと47ご当地市場」において、島しょ特産品の販売を開始した。

3 広報宣伝事業

- ・年間を通じた計画的広報宣伝として、プロポーザル方式で決定した業者企画により、公社各種事業の広報宣伝事業を行った。
- ・期間限定広報として、夏季観光シーズン前及び伊豆大島椿まつり開催と東京愛らんどフェアの告知として、JR東日本トレインチャンネルスポットCMを実施した。
- ・海外メディアを対象に、伊豆諸島視察ツアー（青ヶ島）を実施した。
- ・各種メディアに対し、PR用資料として伊豆諸島・小笠原諸島の静止画及び動画やアンテナショップ「東京愛らんど」の写真の提供・掲載を行った。
- ・インターネットのホームページを利用した島しょ地域のPR及びイベント情報の提供等を行った。
- ・公社ホームページのデザインリニューアルに取り組んだ。
- ・島しょ地域でのワーキングホリデーの実施に向けて、基礎調査に取り組んだ。
- ・ブローガーツアーの実施に向けて、基礎調査に取り組んだ。

4 施設等管理運営事業

- ・災害備蓄用木炭の備蓄を東京都より受託し、保管管理を行った。
- ・木炭保管倉庫（大島・八丈島）の修繕を行った。
- ・木炭保管倉庫（大島・八丈島）の老朽化に伴い、耐用年数調査に取り組んだ。

5 交通関連事業

- ・ヘリ・コミューターの運航に伴い、運航事業者に対して支援等を行った。

6 東京愛らんど飲食事業

- ・東京愛らんどにおいて、島しょ地域農水産物を活用した飲食提供を行った。

〔 各種事業説明 〕

※各予算及び執行額には、公社職員に係る人件費（給与手当、福利厚生費）及び減価償却費を含めないものとする。

1 地域振興事業 〔公益目的事業 1（1）〕

地域振興に係る特産品の開発、普及、観光の振興、人材育成及び、助成事業（定款第4条第1項第1号）

島しょ地域のリーダーとなる人材の創出・育成事業、有望な特産品の開発等を積極的に実施する団体に対し、事業経費の一部を補助した。また、島しょ地域の観光の振興を図るため、イベントの企画・助成を行った。特産品のデザインプロジェクトでは、大島藤倉学園の「椿の花びらジャム」の新パッケージデザインの製作に取り組んでいる。さらに、昨年度に引き続き、御蔵島村の「シマテンナンショウ」を素材とした新たな焼酎の開発にも取り組んだ。

（単位：円）

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差 異	執行率
24	80,094,000	76,314,000	47,156,458	29,157,542	61.8%
23	86,052,000	86,052,000	54,677,480	31,374,520	63.5%

(1) 地域振興補助事業

有望な特産品・観光資源の開発や振興、島民のニーズに応じた人材育成について積極的に実施しようという団体・グループに対する補助を実施したほか、東京都島しょ地域中小企業等振興補助事業の周知・募集を行うなど、島しょ地域の振興を図った。

（単位：円）

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差 異	執行率
24	29,650,000	29,650,000	14,146,675	15,503,325	47.7%
23	31,205,000	31,205,000	20,002,784	11,202,216	64.1%

◆地域振興に係る補助事業（第1回採択）

○特産品開発に関する事業（1件）

・ところてん生キャラメル研究開発・商品化事業（三宅村） 932,000 円

○観光振興に関する事業（1件）

・調布アイランド構想（新島村） 1,000,000 円

○人材育成に関する事業（2件）

・大島（元町）の文化に関する資料化で大島の人材育成・啓発（大島町） 188,000 円

・母島コミュニティサロン立ち上げのための研修事業（小笠原村） 1,000,000 円

◆地域振興に係る補助事業（第2回採択）

○人材育成に関する事業（2件）

- ・「伊豆大島に基地をつくろう！」（大島町） 912,000 円
- ・「八丈・島ことば かるた」読み札のCD製作（八丈町）※ 832,000 円

◆地域振興に係る補助事業（第3回採択）

○特産品開発に関する事業（1件）

- ・島野菜・島果物のフリーズドライ食品の開発（小笠原村） 808,000 円

○観光振興に関する事業（1件）

- ・スティールパンを使った音楽活動による観光振興（新島村） 1,000,000 円

交付決定額合計 8 件 6,672,000 円

※採択後に事業中止 △1 件 △832,000 円

◆東京都島しょ地域中小企業等振興補助事業

- ・募集期間 第1回 4.2～6.15

第2回 11.1～12.28

- ・申請件数 第1回 0 件

第2回 1 件

- ・採択件数 第1回 0 件

第2回 1 件 外来種伐採木による小笠原特産品で観光振興（小笠原村）
10,000,000 円

(2) 観光振興事業

「島じまん 2012」を5月に共催、「東京愛らんどフェア」を1月に実施（土日開催）したほか、各種イベントに参加し、島しょ地域の観光PR、特産品の展示・販売を行った。また、島しょ地域等で開催される各種イベントへの後援を行った。

（単位：円）

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
24	22,754,000	23,254,000	17,468,048	5,785,952	75.1%
23	26,165,000	26,165,000	20,030,575	6,134,425	76.6%

◆イベント実施 東京愛らんどフェア（1.26～1.27）

（於）新宿駅西口広場イベントコーナー

◆イベント共催 島じまん 2012（5.26～5.27）

（於）竹芝客船ターミナル

◆イベント参加 第64回東京みなと祭（5.12～5.13）

（於）晴海客船ターミナル臨港広場

第 81 回横浜開港記念バザー (5. 30～6. 1) (於) 横浜公園
 用賀商店街イベント (7. 13～7. 15) (於) 用賀商店街
 東京アイランドフェスタ (9. 15) (於) 新宿アイランドウイング
 2012 みなと区民まつり (10. 6～10. 7) (於) 港区芝公園
 中野にぎわいフェスタ 2012 (10. 7～10. 8)

(於) J R 中野駅周辺 四季の森公園

第 30 回江東区民まつり中央まつり (10. 20～10. 21) (於) 都立木場公園
 第 7 回村山デエダラまつり (10. 20～10. 21)

(於) MURAYAMA プロジェクト用地

第 17 回調布飛行場まつり (10. 21) (於) 調布飛行場
 秋の楽市 2012 (10. 27～10. 28) (於) 国営昭和記念公園
 葛西市場感謝まつり (10. 28) (於) 葛西市場
 O T A ふれあいフェスタ 2012 (11. 3～11. 4) (於) 平和島競艇場
 第 45 回青梅産業観光まつり (11. 3～11. 4)

(於) 青梅市永山公園グランド

第 51 回農林水産祭「実りのフェスティバル」(11. 10～11. 11)

(於) 都立日比谷公園

第 33 回八王子いちろう祭り (11. 17～11. 18) (於) J R 高尾駅周辺
 アイランダー2012 (11. 24～11. 25) (於) 池袋サンシャインシティ
 都庁「全国観光 P R コーナー」物販 (3. 4～3. 5)

(於) 都庁全国観光 P R コーナー

ふるさとの食につぼんの食 (3. 9～3. 10) (於) NHK 放送センター前

◆イベント協賛 島じまん 2012 (5. 26～5. 27) (於) 竹芝客船ターミナル
 第 33 回東京都島しょ囲碁選手権大会 (7. 8)
 (於) シーサイドホテル芝弥生

◆イベント後援 第 33 回東京都島しょ囲碁選手権大会 (7. 8)
 (於) シーサイドホテル芝弥生
 竹芝客船ターミナルミュージック Fes (8. 26)

(於) 竹芝客船ターミナル

新島村くさや試食会 (10. 27～10. 28) (於) お台場海浜公園
 第 25 回新島国際ガラスアートフェスティバル (11. 7～11. 17)

(於) 新島村

八丈島「花と緑のフェスタ 2013」(1. 13～4. 7) (於) 八丈島内全域

◆東京愛らんどフォトコンテスト 2012

伊豆諸島・小笠原諸島の魅力をより多くの人に発信し、観光誘致を図ることを目的とした

フォトコンテストを実施し、募集を行った。

- ・募集期間 (7.16～10.31)
- ・応募総数 555 作品
- ・結果発表 (12.25)
- ・表彰式 (1.26) (於) 東京愛らんどフェア会場
- ・東京愛らんどフォトコンテスト 2012 入賞作品を活用した記念切手の作成

◆観光情報の提供 各種イベントにおいて、観光パンフレットの配布等を行った。

◆観光マップ2ヶ国語版の作成 (大島町、新島村、小笠原村)

大島及び新島・式根島版の日英版を増刷した。また、小笠原諸島の日英版・日中版・日韓版の作成に取り組み、外国人向け情報提供の強化を図っている。

◆島酒の魅力をより広く発信する基礎資料とするため、島酒の分析調査を実施し、公社ホームページに結果を掲載した。

(3) 人材育成事業

各島の子ども達がサッカーを通じて相互に交流することができる愛らんどリーグ 2012 を実施した。また、島民のニーズに即した人材育成事業を公社と共同で実施する団体を募集した。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
24	15,904,000	15,904,000	13,421,026	2,482,974	84.4%
23	16,904,000	16,904,000	12,425,312	4,478,688	73.5%

◆愛らんどリーグ 2012 サッカー大会

(於) 大島町

- ・参加者数：241 (232)名、うち参加選手：116 (116)名
- ・実施日：7.27～7.30 (8.6～8.9) ()内は前年度神津島村開催データ

◆人材育成共同事業 (公社と共同で行う人材育成事業)

島しょで活動する団体の方々の技術や知識等の向上を目的としている。

- ・募集期間 第1回 4.1～5.31
- 第2回 8.1～9.30

- ・申請件数 第1回 1件
- 第2回 1件

- ・採択件数 第1回 0件
- 第2回 1件

野外救急法講習実施 (御蔵島村)

541,194 円

(4) 特産品推進事業

伊豆諸島・小笠原諸島デザインプロジェクトを推進するため、学校法人原宿学園東京デザイン専門学校の協力を得て、大島藤倉学園の「椿の花びらジャム」パッケージの新デザイン製作に取り組んだ。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差 異	執行率
24	11,786,000	7,506,000	2,120,709	5,385,291	28.3%
23	11,778,000	11,778,000	2,218,809	9,559,191	18.8%

◆デザインプロジェクト

○協力参加者

- ・学校法人原宿学園東京デザイン専門学校 6 名
- ・社会福祉法人藤倉学園 大島藤倉学園
- ・大島町
- ・大島マリンサービス株式会社

○学校法人原宿学園東京デザイン専門学校へ協力依頼 (9.19)

○デザイン制作者によるプレゼンテーション (10.5)

(於) 学校法人原宿学園東京デザイン専門学校

○生産者へ第 1 回デザイン案を提出 (10.12)

○生産者へ第 2 回デザイン案を提出 (11.6)

○生産者訪問 (11.26～27)

(於) 大島町

○生産者へ第 3 回デザイン案を提出 (12.14)

○試作品作成用デザイン案完成、発注 (12.20) 試作品完成 (1.15)

○東京愛らんどフェアでの試作品販売及びデザイン人気投票 (1.26～27)

(於) 新宿駅西口広場イベントコーナー

○試作品販売及びデザイン人気投票開始 (2.1)

(於) 大島町(岡田港、元町港、フジカフェ) 及び東京愛らんど

○試作品販売及びデザイン人気投票終了 (2.28)

(於) 大島町(岡田港、元町港、フジカフェ) 及び東京愛らんど

○店舗イベントでの試作品販売及びデザイン人気投票 (3.2)

(於) 東京愛らんど

○最終デザインの決定 (3.8)

○感謝状贈呈 (3.27)

(於) 公社会議室

◆新たな特産品開発

・御蔵島村の「シマテンナンショウ」を素材とした焼酎開発に向けた調査・研究等に取り組んだ。

2 特産品展示販売事業 [公益目的事業 1 (2)]

特産品に係る展示販売、斡旋事業 (定款第 4 条第 1 項第 2 号)

※東京愛らんどにおける飲食事業は、収益事業等

島しょ特産品の販売促進と販路拡大のため、竹芝客船ターミナル内の島しょPRコーナー「東京愛らんど」運営による島しょ特産品の販売、青ヶ島村にて生産者との連絡会議の開催、小笠原村の生産者訪問、インターネット及びカタログによる通信販売などを実施した。

また、昨年度に引き続き、小笠原チャータークルーズの乗船客に対する小笠原特産品のカタログ通信販売の継続実施したほか、大阪の「よしもと47ご当地市場」において、島しょ特産品の販売を開始するなど、通信販売の拡充を図った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差 異	執行率
24	21,412,000	23,142,000	17,076,792	6,065,208	73.8%
23	20,361,000	19,711,000	14,488,917	5,222,083	73.5%

(1) 東京愛らんど運営事業

アンテナショップ「東京愛らんど」について、島しょ特産品を展示販売し、販路拡大を図るとともに、島しょ産の農水産物などを使用した食事・飲物を提供し普及に努めた。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差 異	執行率
24	12,887,000	14,007,000	10,515,211	3,491,789	75.1%
23	12,088,000	11,438,000	8,429,085	3,008,915	73.7%

◆東京愛らんど総売上及び来店客数

総売上、来店客数 : 124,403 千円、78,182 人 (123,555 千円、78,940 人)

うち店舗における物販 : 85,684 千円、49,909 人 (90,601 千円、50,768 人)

()内は前年度

◆東京愛らんど調整会議 (8.22～23)

(於) 青ヶ島村

生産者訪問 (2.3～6)

(於) 小笠原村

(2) 通信販売 (東京愛らんど市場)

インターネット販売サイト「楽天市場」及び特産品カタログ「東京愛らんど市場」による通信販売を実施した。また、小笠原チャータークルーズ乗船客への通信販売のほか、大阪の「よしもと47ご当地市場」における島しょ特産品の販売開始などにより、通信販売の拡充を図った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差 異	執行率
24	8,524,000	9,134,000	6,561,581	2,572,419	71.8%
23	8,272,000	8,272,000	6,059,832	2,212,168	73.3%

◆収入実績

通信販売 : 3,129,235 円、462 件 (4,068,261 円、564 件)

◆楽天サイトアクセス件数 84,382 件 (91,888 件)

(オンラインショッピングシステム楽天に出店中)

()内は前年度

◆大阪・難波で(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシーが運営する「よしもと47
ご当地市場」において、島しょ特産品の販売を開始した。

(3)新店舗

科目存置

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差 異	執行率
24	1,000	1,000	0	1,000	0%
23	1,000	1,000	0	1,000	0%

3 広報宣伝事業 [公益目的事業 1 (3)]

情報・資料の収集提供及び広報事業 (定款第4条第1項第3号)

公社の広報宣伝を戦略的に実施するためプロポーザル方式により広報宣伝委託業者を決定し、各種メディアを活用した広報を行った。また、海外メディアを対象に伊豆諸島視察ツアーを実施し、外国人向け広報の強化も図っている。次年度以降は、発信力のある雑誌記者等を対象にツアーを行う予定としており、その基礎調査を行った。

PR用資料として伊豆諸島・小笠原諸島の静止画及び動画の提供を行った。さらに、地域経済の活性化のため情報の収集・提供並びにホームページ等を利用した島しょ地域の情報発信を行った。

また、公社の新たな取り組みとして、島しょ地域でのワーキングホリデーを実施するため、基礎調査に取り組んだ。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
24	30,261,000	29,811,000	28,428,087	1,382,913	95.4%
23	37,804,000	37,804,000	35,466,936	2,337,064	93.8%

(1) 広報宣伝事業

広報宣伝事業において、マスメディアの活用を含め、年間を通じた様々な広報宣伝活動を実施する。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
24	29,133,000	27,033,000	26,373,567	659,433	97.6%
23	36,200,000	36,200,000	34,954,110	1,245,890	96.6%

◆プロポーザル方式で決定した業者企画により、以下の広報宣伝を行った。

<東京愛らんど店内イベント>

・第10回島グルメ美食の会	～ホテルシェフの饗宴～	8.4
・第11回島グルメ美食の会	～利島の海の幸と小笠原の海洋生物～	10.13
・第12回島グルメ美食の会	～新島の鮮魚と採れたて野菜～	12.8
・第13回島グルメ美食の会	～大島の椿とジオパークの魅力～	3.2

<プレスリリース>

・「小笠原諸島・伊豆諸島 東京愛らんどフォトコンテスト 2012」実施	5. 25
・第 10 回島グルメ美食の会 ～ホテルシェフの饗宴～	6. 26
・よしもと「八丈島夏祭り盛り上げ隊」結成 盛り上げ隊宣言記者会見	7. 2

・伊豆諸島・小笠原諸島の海！山！祭！	
～自然いっぱい島で夏の思い出をつくろう～	7. 12
・第11回島グルメ美食の会 ～利島の海の幸と小笠原の海洋生物～	8. 31
・「経堂しまフェス」開催	10. 2
・第12回島グルメ美食の会 ～新島の鮮魚と採れたて野菜～	10. 22
・第2回「経堂しまフェス」開催	11. 6
・「小笠原諸島・伊豆諸島 東京愛らんどフォトコンテスト2012」受賞作品決定	12. 26
・「東京愛らんどフェア」開催	12. 27
・「東京愛らんどフェア」スギちゃん来たる！	1. 16
・「くさウマ実食会」新島のくさや登場	1. 21
・第13回島グルメ美食の会 ～大島の椿とジオパークの魅力～	2. 4
・「経堂しまフェス」総集編開催	2. 20

<テレビ番組放送>

・釣りの魅力、神津島紹介	テレビ埼玉	フィッシング倶楽部	4. 8
・大島バター特集	テレビ朝日	食彩の王国	4. 21
・島じまん告知・飲食店キャンペーン	チバテレビ	はぴハピモーニング	4. 24
・東京愛らんど紹介、あしたば特集	NHK	あさイチ	5. 8
・三宅島特集	NHK	あさイチ	5. 10
・伊豆大島 山開き	TBS	Nスタ	6. 1
・あしたば特集	フジテレビ	めざましテレビ	7. 31
・八丈島の中学生が合唱コンクールに挑戦	NHK教育	YUI とみんなの TV ファイト！	9. 29
・経堂しまフェス	MXテレビ	MXニュース	10. 15
・青ヶ島	日本テレビ	遠くへ行きたい	12. 9
・アンテナショップ紹介	NHK	あさイチ	12. 25
・新島伊勢海老・あめりか芋	フジテレビ	めざましテレビ	12. 26
・伊豆大島 明日葉	TBS	Nスタ	3. 7
・青ヶ島 クチナシ	TBS	Nスタ	3. 21

◆期間限定広報として、JR東日本トレインチャンネルスポットCMを実施した。

・夏の観光客誘致	7. 16～22
・大島椿まつり開催及び東京愛らんどフェア告知	1. 22～27

◆在日海外メディアを対象に伊豆諸島の視察を実施した。

・青ヶ島 Mainichi Daily News ほか計4媒体4名

8.22～24

◆マスコミ等へPR用資料として伊豆諸島・小笠原諸島の静止画及び動画の提供を行った。

◆島しょ地域でのワーキングホリデーを実施するため、基礎調査に取り組んだ。

・大島町

11.28～30

・八丈町

11.14～16

◆発信力のある雑誌記者等を対象にツアーを行うため、その基礎調査を行った。

(2) 愛らんどネットワーク事業

ホームページによる各島の観光情報及び公社事業の情報の提供等を行った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
24	1,128,000	2,778,000	2,054,520	723,480	74.0%
23	1,604,000	1,604,000	512,826	1,091,174	32.0%

◆公社HPアクセス件数（ページビュー）

360,075件（821,740件）

うち通信販売アクセス件数（ページビュー）

84,382件（91,888件）

（ ）内は前年度

◆見やすいホームページに切り替えるため、デザインのリニューアルを行った。

4 施設等管理運営事業 [公益目的事業 1 (4)]

地域振興に係る施設の設置・管理運営事業

(定款第 4 条第 1 項第 4 号)

災害備蓄用木炭・コンロの保管管理運営を行った。また、木炭保管倉庫（大島・八丈島）の老朽化に伴い、耐用年数調査に取り組んだ。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差 異	執行率
24	12,737,000	15,237,000	8,782,570	6,454,430	57.6%
23	10,088,000	10,088,000	9,432,691	655,309	93.5%

(1) 倉庫等賃貸事業

東京都から災害用木炭・コンロ備蓄の委託を受け、保管管理を行ったほか、大島、八丈島の備蓄倉庫の修繕を行った。

◆保管管理：木炭 20,650(20,650)箱、コンロ 20,650(20,650)個

()内は前年度

5 交通関連事業 [公益目的事業 1 (5)]

島しょ間交通網の整備に関する調査・研究及び支援事業

(定款第 4 条第 1 項第 5 号)

ヘリ・コンピューターによる島しょ間の運航について支援等を行った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差 異	執行率
24	434,965,000	434,965,000	382,064,467	52,900,533	87.8%
23	435,310,000	435,310,000	386,460,111	48,849,889	88.8%

(1) ヘリ・コンピューター運航支援事業

ヘリ・コンピューター運航事業者に対して、支援等を行った。

◆運航実績：(平成 24 年 1 月～12 月)

就 航 率 90.2(92.2)%

搭 乗 率 56.7(54.8)%

提供座席数 30,222(30,924)人

搭乗人員 17,140(16,943)人

()内は平成 23 年 1 月～12 月実績

◆空席状況の提供

東邦航空㈱ホームページで東京愛らんどシャトル空席状況の提供を行った。

◆キャンセル対策

無断キャンセルを防ぐための対策として、東邦航空㈱と協議し、事前支払システム、キャンセル料導入について検討及び制度設計を行った。

6 東京愛らんど飲食事業 [収益事業等 2 (1)]

※東京愛らんどにおける特産品展示販売事業は、公益目的事業

東京愛らんどにおいて、島しょ地域の農水産物を活用した飲食の提供を行った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差 異	執行率
24	8,497,000	8,497,000	6,908,878	1,588,122	81.3%
23	10,058,000	9,908,000	6,572,404	3,335,596	66.3%

◆東京愛らんど総売上及び来店客数

総売上、来店客数 : 124,403 千円、78,182 人 (123,555 千円、78,940 人)

うち店舗における飲食 : 38,718 千円、28,273 人 (32,954 千円、28,172 人)

()内は前年度

〔 庶 務 〕

(1) 共 催

次の行事に対して、共催した。

行 事 名	開 催 日	会 場	実 施 団 体
島じまん 2012	H24. 5. 26～5. 27	竹芝客船 ターミナル	「島じまん 2012」実行委員会

(2) 協 賛

次の行事に対して、協賛した。

行 事 名	名義使用期間	会 場	実 施 団 体
島じまん 2012	H24. 5. 26～5. 27	竹芝客船 ターミナル	「島じまん 2012」実行委員会
第 33 回東京都島しょ 囲碁選手権大会	H24. 7. 8	シーサイ ドホテル 芝 弥 生	東京都島しょ囲碁連盟

(3) 後 援

次の行事に対して、後援名義の使用を承認した。

行 事 名	名義使用期間	会 場	実 施 団 体
第 33 回東京都島しょ 囲碁選手権大会	H24. 7. 8	シーサイ ドホテル 芝 弥 生	東京都島しょ囲碁連盟
竹芝客船ターミナル ミュージック Fes	H24. 8. 26	竹芝客船 ターミナル	東京港埠頭・ テレポートセンターグループ
新島村くさや試食会	H24. 10. 27～10. 28	お台場 海浜公園	新島村島づくり委員会
第 25 回新島国際 ガラスアートフェスティバル	H24. 11. 7～11. 17	新 島 村	新島国際ガラスアート フェスティバル実行委員会
八丈島「花と緑のフェスタ 2013」	H25. 1. 13～4. 7	八 丈 町	八丈島観光振興実行委員会

(4) 役員会等開催状況

ア 理事会

回 数	開催・決議年月日	場 所	議 事 事 項	結 果
第 1 回	平成 24 年 5 月 29 日	公社会議室	議案第 1 号 平成 23 年度事業報告の承認について 議案第 2 号 平成 23 年度決算の承認について 議案第 3 号 平成 24 年度第 1 回評議員会（定時評議員会）の招集について	承認 承認 承認
—	平成 24 年 8 月 14 日	みなし決議	議案第 1 号 公社中期実施計画の策定及び策定委員会常任委員の選任の件	選任
第 2 回	平成 24 年 10 月 4 日	公社会議室	議案第 1 号 「東京愛らんど」運営に関する契約の更新について	承認
第 3 回	平成 24 年 11 月 22 日	公社会議室	議案第 1 号 平成 24 年度事業報告（中間）の承認について 議案第 2 号 平成 24 年度決算（中間）の承認について	承認 承認
第 4 回	平成 25 年 2 月 26 日	公社会議室	議案第 1 号 第 3 次中期実施計画（案）について 議案第 2 号 平成 25 年度事業計画（案）について 議案第 3 号 平成 25 年度収支予算（案）について	承認 承認 承認
—	平成 25 年 3 月 29 日	みなし決議	議案第 1 号 事務局長の任免の承認の件	承認

※ みなし決議とは、公社定款第 37 条に基づく書面同意により理事会の決議があったものとみなしたことをいう。

イ 評議員会

回 数	開催・決議年月日	場 所	議 事 事 項	結 果
—	平成 24 年 4 月 20 日	みなし決議	議案第 1 号 理事の選任の件 議案第 2 号 監事の選任の件	選任 選任
第 1 回	平成 24 年 6 月 27 日	公社会議室	議案第 1 号 平成 23 年度事業報告の承認について 議案第 2 号 平成 23 年度決算の承認について	承認 承認
—	平成 24 年 7 月 31 日	みなし決議	議案第 1 号 評議員の選任の件 議案第 2 号 理事の選任の件	選任 選任
第 2 回	平成 24 年 10 月 4 日	公社会議室	議案第 1 号 「東京愛らんど」運営に関する契約の更新について	承認
第 3 回	平成 24 年 11 月 22 日	公社会議室	議案第 1 号 平成 24 年度事業報告（中間）の承認について 議案第 2 号 平成 24 年度決算（中間）の承認について	承認 承認
第 4 回	平成 25 年 2 月 26 日	公社会議室	議案第 1 号 第 3 次中期実施計画（案）について 議案第 2 号 平成 25 年度事業計画（案）について 議案第 3 号 平成 25 年度収支予算（案）について	承認 承認 承認

※ みなし決議とは、公社定款第 21 条に基づく書面同意により評議員会の決議があったものとみなしたことをいう。

ウ 監事監査

事 項	監査年月日	監査監事氏名	場所	結 果
平成 23 年度期末決算監事監査の実施について	平成 24 年 5 月 24 日	森下一男	公社事務室	承認
	平成 24 年 5 月 28 日	小澤一美・古田武夫	公社事務室	承認
平成 24 年度中間決算監事監査の実施について	平成 24 年 11 月 21 日	古田武夫	公社事務室	承認
	平成 24 年 11 月 22 日	小澤一美	公社事務室	承認
		森下一男	公社事務室	承認

エ 運営検討委員会

回 数	開 催 年 月 日	場 所	検 討 事 項
第 1 回	平成 24 年 6 月 26 日	公社会議室	議 題 1 第 2 次中期実施計画の平成 23 年度実施状況報告について 2 平成 24 年度第 1 回「地域振興補助部会」の開催結果について
第 2 回	平成 24 年 9 月 25 日	都庁会議室	議 題 1 平成 24 年度第 1 回「東京愛らんど運営部会」の開催結果について
第 3 回	平成 24 年 11 月 21 日	公社会議室	議 題 1 平成 24 年度第 1 回「ヘリ・コンピューター支援検討部会」の開催結果について 2 平成 24 年度第 2 回「地域振興補助部会」の開催結果について
第 4 回	平成 25 年 2 月 21 日	公社会議室	議 題 1 各部会の開催状況等について (1) 平成 24 年度各部会の開催状況について (2) 平成 24 年度第 2 回「東京愛らんど運営部会」の開催結果について (3) 平成 24 年度第 1 回「広報宣伝・営業戦略部会」の開催結果について (4) 平成 24 年度第 3 回「地域振興補助部会」の開催結果について 2 第 3 次中期実施計画（案）について 3 （公財）東京都島しょ振興公社の BCP＜地震編＞について

オ 各部会

部 会 名	開 催 年 月 日	場 所	検 討 事 項
東京愛らんど 運 営 部 会	第 1 回 平成 24 年 9 月 25 日	都庁会議室	議 題 1 「東京愛らんど」運営に関する契約の更新について
	第 2 回 平成 25 年 2 月 21 日	公社会議室	議 題 1 平成 24 年度展示販売事業実施結果報告について 2 平成 25 年度展示販売事業方針（案）について
広 報 宣 伝 ・ 営 業 戦 略 部 会	第 1 回 平成 25 年 2 月 21 日	公社会議室	議 題 1 平成 24 年度広報宣伝・営業戦略事業実績について 2 平成 25 年度広報宣伝・営業戦略事業展開（案）について 3 平成 25・26 年度広報宣伝・営業戦略ポロポータル（案）について
ヘリコミ支援 検 討 部 会	第 1 回 平成 24 年 9 月 25 日	都庁会議室	議 題 1 ヘリコミ・キャンセル対策について
地 域 振 興 補 助 部 会	第 1 回 平成 24 年 6 月 26 日	公社会議室	議 題 1 平成 24 年度地域振興に係る補助事業（第 1 回）の審査について 2 平成 24 年度人材育成共同事業（第 1 回）の審査について
	第 2 回 平成 24 年 11 月 21 日	公社会議室	議 題 1 平成 24 年度地域振興に係る補助事業（第 2 回）の審査について 2 平成 24 年度人材育成共同事業（第 2 回）の審査について
	第 3 回 平成 25 年 2 月 21 日	公社会議室	議 題 1 平成 24 年度地域振興に係る補助事業（第 3 回）の審査について 2 人材育成共同事業の廃止（案）について

カ 中期計画策定委員会

回数	開催年月日	場所	検討事項
第1回	平成24年9月25日	都庁会議室	議 題 1 委員長の選任及び副委員長の選任について 2 中期実施計画の策定に関する意向調査について
第2回	平成24年11月21日	公社会議室	議 題 1 中期実施計画（現行計画）の策定に関する意向調査の回答結果について 2 次期中期実施計画素案について
第3回	平成25年2月26日	公社会議室	議 題 1 第3次中期実施計画（案）の策定について

(4) 役員の状況

ア 理事の選任

①平成24年4月20日の評議員会（みなし決議）において、理事の選任が行われ次のように決定した。

区分	氏 名	備 考
選 任	鳴 原 浩	東京都総務局多摩島しょ振興担当部長
退 任	榎 本 雅 人	前 東京都総務局多摩島しょ振興担当部長

任期 平成24年5月1日から平成24年度決算に関する定時評議員会の終結の時まで

②平成24年7月31日の評議員会（みなし決議）において、理事の選任が行われ次のように決定した。

区分	氏 名	備 考
選 任	十 河 慎 一	東京都産業労働局観光部長
退 任	横 山 英 樹	前 東京都産業労働局観光部長

任期 平成24年8月1日から平成24年度決算に関する定時評議員会の終結の時まで

イ 監事の選任

① 平成 24 年 4 月 20 日の評議員会（みなし決議）において、監事の選任が行われ次のように決定した。

区 分	氏 名	備 考
選 任	古 田 武 夫	東京都八丈支庁長 (東京都 4 支庁長会幹事支庁長)
退 任	三 宅 玉 雄	東京都三宅支庁長 (前 東京都 4 支庁長会幹事支庁長)

任期 平成 24 年 5 月 1 日から平成 26 年度決算に関する定時評議員会の終結する時まで

ウ 評議員の選任

①平成 24 年 7 月 31 日の評議員会（みなし決議）において、評議員の選任が行われ次のように決定した。

区 分	氏 名	備 考
選 任	渡 辺 滋	東京都港湾局離島港湾部長
退 任	平 田 耕 二	前 東京都港湾局離島港湾部長

任期 平成 24 年 8 月 1 日から平成 26 年度決算に関する定時評議員会の終結する時まで

エ 事務局長の任免

①平成 25 年 3 月 29 日の理事会（みなし決議）において、事務局長の選任が行われ次のように承認された。

区 分	氏 名	備 考
就 任	松 村 隆 正	平成 25 年 4 月 1 日付け東京都人事異動
退 任	壬 生 恒 憲	平成 25 年 3 月 31 日付け東京都人事異動

任期 平成 25 年 4 月 1 日から

役 員 名 簿

平成25年3月31日現在

役職名	氏 名	備 考
理事長	石 野 田 富 弘	神津島村長
理 事	梅 田 和 久	利島村長
理 事	山 下 奉 也	八丈町長
理 事	菊 池 利 光	青ヶ島村長
理 事	嶋 原 浩	東京都総務局多摩島しょ振興担当部長
理 事	十 河 慎 一	東京都産業労働局観光部長
監 事	森 下 一 男	小笠原村長
監 事	小 澤 一 美	八丈町議会議長 (東京都島嶼町村議会議長会会長)
監 事	古 田 武 夫	東京都八丈支庁長 (東京都4支庁長会幹事支庁長)

評 議 員 名 簿

平成25年3月31日現在

役職名	氏 名	備 考
評議員	川 島 理 史	大島町長
評議員	出 川 長 芳	新島村長
評議員	櫻 田 昭 正	三宅村長
評議員	広 瀬 久 雄	御蔵島村長
評議員	津 国 保 夫	東京都産業労働局農林水産部長
評議員	渡 辺 滋	東京都港湾局離島港湾部長
評議員	清 水 勝 彦	一般社団法人東京諸島観光連盟会長 (神津島観光協会会長)

公 社 運 営 検 討 委 員 名 簿

平成25年3月31日現在

役 職 名	氏 名	備 考
委員長	前 田 弘	神津島村企画財政課長
委 員	佐々木 幸 美	小笠原村議会議長 (東京都島嶼町村議会議長会副会長)
委 員	三 辻 利 弘	大島町町長室長
委 員	石 野 誠	利島村総務課長
委 員	日 高 吉 見	新島村企画調整室長
委 員	竹 山 智洋見	三宅村企画財政長
委 員	広 瀬 明 良	御蔵島村総務課長
委 員	佐々木 眞 理	八丈町企画財政課長
委 員	吉 田 昌 信	青ヶ島村総務課長
委 員	湯 村 義 夫	小笠原村総務課企画政策室長
委 員	松 川 敦	東京都総務局行政部島しょ振興担当課長
委 員	小 林 俊 文	東京都産業労働局商工部地域産業振興課長
委 員	北 島 隆	東京都産業労働局観光部振興課長
委 員	傳 田 純	東京都産業労働局農林水産部調整課長
委 員	越 智 かずさ	東京都港湾局離島港湾部管理課長
委 員	菊 池 勝 男	JA東京島しょ農業協同組合長
委 員	青 沼 喜 六	にいじま漁業協同組合代表理事組合長
委 員	菊 池 勝 貴	小笠原島漁業協同組合代表理事組合長
委 員	浅 沼 基	三宅村商工会会長(島しょ商工会会長)
委 員	上 田 進	東京諸島観光連盟専務理事

中 期 計 画 策 定 委 員 名 簿

平成25年3月31日現在

役 職 名	氏 名	備 考
委員長	前 田 弘	神津島村企画財政課長
委 員	三 辻 利 弘	大島町町長室長
委 員	石 野 誠	利島村総務課長
委 員	日 高 吉 見	新島村企画調整室長
委 員	竹 山 智洋見	三宅村企画財政長
委 員	広 瀬 明 良	御蔵島村総務課長
委 員	佐々木 眞 理	八丈町企画財政課長
委 員	吉 田 昌 信	青ヶ島村総務課長
委 員	湯 村 義 夫	小笠原村総務課企画政策室長
委 員	松 川 敦	東京都総務局行政部島しょ振興担当課長

決 算 報 告 書

自 平成24年4月 1日
至 平成25年3月31日

貸 借 対 照 表

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金	320,191,748	318,044,868	2,146,880
未収金	34,614,841	63,936,661	△ 29,321,820
流動資産合計	354,806,589	381,981,529	△ 27,174,940
2 固 定 資 産			
①基本財産			
定期預金	107,821,713	107,821,713	0
投資有価証券	3,892,178,287	3,892,178,287	0
基本財産合計	4,000,000,000	4,000,000,000	0
②特定資産			
都借入金返済引当資産	2,240,000,000	2,240,000,000	0
減価償却引当資産	281,600,000	264,670,000	16,930,000
設備取得積立資金	27,800,000	0	27,800,000
積立預金	97,000,000	97,000,000	0
特定資産合計	2,646,400,000	2,601,670,000	44,730,000
③その他の固定資産			
建物	128,621,309	133,957,122	△ 5,335,813
建物附属設備	20,569,145	24,668,112	△ 4,098,967
構築物	1	5	△ 4
什器備品	5,975,155	7,473,636	△ 1,498,481
ソフトウェア	278,026	0	278,026
電話加入権	537,248	537,248	0
敷金	6,850,070	7,088,070	△ 238,000
その他の固定資産合計	162,830,954	173,724,193	△ 10,893,239
固定資産合計	6,809,230,954	6,775,394,193	33,836,761
資 産 合 計	7,164,037,543	7,157,375,722	6,661,821
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未払金	45,347,384	62,011,822	△ 16,664,438
預り金	350,620	426,628	△ 76,008
流動負債合計	45,698,004	62,438,450	△ 16,740,446
2 固 定 負 債			
長期借入金 東京都借入金	2,240,000,000	2,240,000,000	0
固定負債合計	2,240,000,000	2,240,000,000	0
負 債 合 計	2,285,698,004	2,302,438,450	△ 16,740,446

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
① 東京都出捐金	1,818,400,000	1,818,400,000	0
② 島しょ9町村出捐金	2,181,600,000	2,181,600,000	0
指定正味財産合計	4,000,000,000	4,000,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(4,000,000,000)	(4,000,000,000)	0
2 一 般 正 味 財 産	878,339,539	854,937,272	23,402,267
一般正味財産合計	878,339,539	854,937,272	23,402,267
(うち特定資産への充当額)	(406,400,000)	(361,670,000)	(44,730,000)
正味財産合計	4,878,339,539	4,854,937,272	23,402,267
負債及び正味財産合計	7,164,037,543	7,157,375,722	6,661,821

貸借対照表内訳表

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 資 産 の 部				
1 流 動 資 産				
現金預金	310,112,084	5,703,757	4,375,907	320,191,748
未収金	28,219,076	2,313,129	4,082,636	34,614,841
他会計勘定	0	0	0	0
流動資産合計	338,331,160	8,016,886	8,458,543	354,806,589
2 固 定 資 産				
①基本財産				
定期預金	107,821,713	0	0	107,821,713
投資有価証券	3,092,178,287	800,000,000	0	3,892,178,287
基本財産合計	3,200,000,000	800,000,000	0	4,000,000,000
②特定資産				
都借入金返済引当資産	2,240,000,000	0	0	2,240,000,000
減価償却引当資産	281,600,000	0	0	281,600,000
設備取得積立資金	27,800,000	0	0	27,800,000
積立預金	97,000,000	0	0	97,000,000
特定資産合計	2,646,400,000	0	0	2,646,400,000
③その他の固定資産				
建物	128,621,309	0	0	128,621,309
建物附属設備	7,858,594	11,582,636	1,127,915	20,569,145
構築物	1	0	0	1
什器備品	4,116,231	1,121,427	737,497	5,975,155
ソフトウェア	0	0	278,026	278,026
電話加入権	0	0	537,248	537,248
敷金	0	0	6,850,070	6,850,070
その他の固定資産合計	140,596,135	12,704,063	9,530,756	162,830,954
固定資産合計	5,986,996,135	812,704,063	9,530,756	6,809,230,954
資 産 合 計	6,325,327,295	820,720,949	17,989,299	7,164,037,543
II 負 債 の 部				
1 流 動 負 債				
未払金	44,351,739	122,562	873,083	45,347,384
預り金	51,212	0	299,408	350,620
流動負債合計	44,402,951	122,562	1,172,491	45,698,004
2 固 定 負 債				
長期借入金 東京都借入金	2,240,000,000	0	0	2,240,000,000
固定負債合計	2,240,000,000	0	0	2,240,000,000
負 債 合 計	2,284,402,951	122,562	1,172,491	2,285,698,004
III 正 味 財 産 の 部				
1 指 定 正 味 財 産				
①東京都出捐金	1,418,400,000	400,000,000	0	1,818,400,000
②島しょ9町村出捐金	1,781,600,000	400,000,000	0	2,181,600,000
指定正味財産合計	3,200,000,000	800,000,000	0	4,000,000,000
(うち基本財産への充当額)	(3,200,000,000)	(800,000,000)	0	(4,000,000,000)
2 一 般 正 味 財 産				
一般正味財産合計	840,924,344	20,598,387	16,816,808	878,339,539
(うち特定資産への充当額)	(406,400,000)	0	0	(406,400,000)
正味財産合計	4,040,924,344	820,598,387	16,816,808	4,878,339,539
負債及び正味財産合計	6,325,327,295	820,720,949	17,989,299	7,164,037,543

正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息振替額	65,820,359	68,061,587	△ 2,241,228
②事業収益			
1 地域振興事業収益	13,256,150	14,362,850	△ 1,106,700
2 特産品展示販売事業収益	11,676,839	11,176,440	500,399
3 施設等管理運営事業収益	23,853,135	23,918,486	△ 65,351
4 交通関連事業収益	14,835,408	14,966,448	△ 131,040
③受取補助金等			
運営費受取補助金	17,264,904	17,230,923	33,981
地方公共団体受取助成金	380,067,591	383,928,482	△ 3,860,891
補助事業収益	0	0	0
④受取負担金			
運営受取負担金	22,936,295	21,675,288	1,261,007
事業受取負担金	4,714,907	4,167,411	547,496
⑤雑収益			
運用財産受取利息	53,424,504	60,518,313	△ 7,093,809
雑収益	2,625,001	4,638,674	△ 2,013,673
経常収益計	610,475,093	624,644,902	△ 14,169,809
(2) 経常費用			
①事業費			
給料手当	37,672,278	35,484,584	2,187,694
福利厚生費	8,805,421	8,601,162	204,259
旅費交通費	6,766,930	7,214,510	△ 447,580
通信運搬費	2,136,481	2,449,840	△ 313,359
減価償却費	17,513,344	18,773,836	△ 1,260,492
消耗器具備品	79,800	95,912	△ 16,112
消耗品費	880,394	697,404	182,990
会議費	0	0	0
印刷製本費	3,790,815	3,602,130	188,685
光熱水料費	4,732,694	4,186,390	546,304
賃借料	8,502,745	8,916,078	△ 413,333
保険料	835,571	808,886	26,685
諸謝金	2,128,813	2,437,276	△ 308,463
広告宣伝費	2,538,825	288,312	2,250,513
支払負担金	383,117,169	383,928,482	△ 811,313
支払助成金	13,896,000	19,779,344	△ 5,883,344
租税公課	802,400	907,600	△ 105,200
特産品費	8,857,563	8,173,398	684,165
修繕費	1,312,500	5,435,325	△ 4,122,825
委託費	49,253,130	57,572,252	△ 8,319,122
燃料費	58,004	12,814	45,190
雑費	727,418	592,586	134,832
事業費計	554,408,295	569,958,121	△ 15,549,826

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
②管理費			
給料手当	8,836,707	8,323,544	513,163
臨時雇賃金	931,250	915,890	15,360
福利厚生費	2,065,469	2,017,557	47,912
旅費交通費	950,930	1,685,720	△ 734,790
通信運搬費	527,471	527,948	△ 477
減価償却費	402,672	263,253	139,419
消耗器具備品	0	0	0
消耗品費	167,408	234,609	△ 67,201
会議費	3,510	1,120	2,390
印刷製本費	201,338	149,588	51,750
光熱水料費	2,475,228	2,484,232	△ 9,004
賃借料	7,025,834	7,752,869	△ 727,035
保険料	38,510	39,450	△ 940
諸謝金	3,216,000	3,309,000	△ 93,000
租税公課	461,000	597,300	△ 136,300
修繕費	0	0	0
委託費	874,965	1,249,500	△ 374,535
雑費	3,898,923	3,825,710	73,213
管理費計	32,077,215	33,377,290	△ 1,300,075
経常費用計	586,485,510	603,335,411	△ 16,849,901
当期経常増減額	23,989,583	21,309,491	2,680,092
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
雑収益	6,387	0	6,387
共益費調整益	6,387	0	6,387
経常外収益計	6,387	0	6,387
(2) 経常外費用			
雑損	246,000		246,000
固定資産除却損	347,703		347,703
経常外費用計	593,703	0	593,703
当期経常外増減額	△ 587,316	0	△ 587,316
当期一般正味財産増減額	23,402,267	21,309,491	2,092,776
一般正味財産期首残高	854,937,272	833,627,781	21,309,491
一般正味財産期末残高	878,339,539	854,937,272	23,402,267
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	65,820,359	68,061,587	△ 2,241,228
一般正味財産への振替額	△ 65,820,359	△ 68,061,587	2,241,228
基本財産受取利息振替額	△ 65,820,359	△ 68,061,587	2,241,228
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	4,000,000,000	4,000,000,000	0
指定正味財産期末残高	4,000,000,000	4,000,000,000	0
III 正味財産期末残高	4,878,339,539	4,854,937,272	23,402,267

正味財産増減計算書内訳表

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益				
基本財産受取利息振替額	53,976,823	11,843,536	0	65,820,359
②事業収益				
1 地域振興事業収益	13,256,150	0	0	13,256,150
2 特産品展示販売事業収益	11,518,853	157,986	0	11,676,839
3 施設等管理運営事業収益	23,853,135	0	0	23,853,135
4 交通関連事業収益	14,835,408	0	0	14,835,408
③受取補助金等				
運営費受取補助金	0	0	17,264,904	17,264,904
地方公共団体受取助成金	380,067,591	0	0	380,067,591
補助事業収益	0	0	0	0
④受取負担金				
受取運営負担金	0	0	22,936,295	22,936,295
受取事業負担金	1,558,909	3,155,998	0	4,714,907
⑤雑収益				
運用財産受取利息	53,424,504	0	0	53,424,504
雑収益	2,206,201	0	418,800	2,625,001
経常収益計	554,697,574	15,157,520	40,619,999	610,475,093
(2) 経常費用				
①事業費				
給料手当	35,346,829	2,325,449	0	37,672,278
福利厚生費	8,261,876	543,545	0	8,805,421
旅費交通費	6,766,930	0	0	6,766,930
通信運搬費	2,136,481	0	0	2,136,481
減価償却費	13,754,940	3,758,404	0	17,513,344
消耗器具備品	79,800	0	0	79,800
消耗品費	880,394	0	0	880,394
会議費	0	0	0	0
印刷製本費	3,790,815	0	0	3,790,815
光熱水料費	1,576,696	3,155,998	0	4,732,694
賃借料	4,837,657	3,665,088	0	8,502,745
保険料	799,859	35,712	0	835,571
諸謝金	2,128,813	0	0	2,128,813
広告宣伝費	2,538,825	0	0	2,538,825
負担金支出	383,117,169	0	0	383,117,169
助成金支出	13,896,000	0	0	13,896,000
租税公課	802,400	0	0	802,400
特産品費	8,857,563	0	0	8,857,563
修繕費	1,312,500	0	0	1,312,500
委託費	49,201,050	52,080	0	49,253,130
燃料費	58,004	0	0	58,004
雑費	727,418	0	0	727,418
事業費計	540,872,019	13,536,276	0	554,408,295

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
②管理費				
給料手当	0	0	8,836,707	8,836,707
臨時雇賃金	0	0	931,250	931,250
福利厚生費	0	0	2,065,469	2,065,469
旅費交通費	0	0	950,930	950,930
通信運搬費	0	0	527,471	527,471
減価償却費	0	0	402,672	402,672
消耗器具備品	0	0	0	0
消耗品費	0	0	167,408	167,408
会議費	0	0	3,510	3,510
印刷製本費	0	0	201,338	201,338
光熱水料費	0	0	2,475,228	2,475,228
賃借料	0	0	7,025,834	7,025,834
保険料	0	0	38,510	38,510
諸謝金	0	0	3,216,000	3,216,000
租税公課	0	0	461,000	461,000
修繕費	0	0	0	0
委託費	0	0	874,965	874,965
雑費	0	0	3,898,923	3,898,923
管理費計	0	0	32,077,215	32,077,215
経常費用計	540,872,019	13,536,276	32,077,215	586,485,510
当期経常増減額	13,825,555	1,621,244	8,542,784	23,989,583
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
雑収益	0	0	6,387	6,387
共益費調整益	0	0	6,387	6,387
経常外収益計	0	0	6,387	6,387
(2) 経常外費用				
雑損	0	0	246,000	246,000
固定資産除却損	0	347,703	0	347,703
経常外費用計	0	347,703	246,000	593,703
当期経常外増減額	0	△ 347,703	△ 239,613	△ 587,316
当期一般正味財産増減額	13,825,555	1,273,541	8,303,171	23,402,267
一般正味財産期首残高	827,098,789	19,324,846	8,513,637	854,937,272
一般正味財産期末残高	840,924,344	20,598,387	16,816,808	878,339,539
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	53,976,823	11,843,536	0	65,820,359
一般正味財産への振替額	△ 53,976,823	△ 11,843,536	0	△ 65,820,359
基本財産受取利息振替額	△ 53,976,823	△ 11,843,536	0	△ 65,820,359
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,200,000,000	800,000,000	0	4,000,000,000
指定正味財産期末残高	3,200,000,000	800,000,000	0	4,000,000,000
III 正味財産期末残高	4,040,924,344	820,598,387	16,816,808	4,878,339,539

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況はない。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的債券・・・重要性が乏しいので償却原価法は適用していない。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法について

移動平均法に基づく原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却について

建物、建物附属設備、及び什器備品・・・定額法によっている。

リース資産・・・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産についてはリース期間を耐用年数として、残存価額をゼロとする定額法によっている。

(4) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込方法によっている。

(5) リース取引の処理方法について

リース会計基準の適用に伴い平成20年度以前の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

種 類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	107,821,713	0	0	107,821,713
投資有価証券	3,892,178,287	0	0	3,892,178,287
小 計	4,000,000,000	0	0	4,000,000,000
特定資産				
都借入返済引当資産	2,240,000,000	560,000,000	560,000,000	2,240,000,000
減価償却引当資産	264,670,000	16,930,000	0	281,600,000
設備取得積立資産	0	27,800,000	0	27,800,000
積立預金	97,000,000	0	0	97,000,000
小 計	2,601,670,000	604,730,000	560,000,000	2,646,400,000
合 計	6,601,670,000	604,730,000	560,000,000	6,646,400,000

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

種 類	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	107,821,713	(107,821,713)	0	0
投資有価証券	3,892,178,287	(3,892,178,287)	0	0
小 計	4,000,000,000	(4,000,000,000)	0	0
特定資産				
都借入返済引当資産	2,240,000,000	0	0	(2,240,000,000)
減価償却引当資産	281,600,000	0	(281,600,000)	0
設備取得積立資産	27,800,000	0	(27,800,000)	0
積立預金	97,000,000	0	(97,000,000)	0
小 計	2,646,400,000	0	(406,400,000)	(2,240,000,000)
合 計	6,646,400,000	(4,000,000,000)	(406,400,000)	(2,240,000,000)

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	349,255,218	220,633,909	128,621,309
建物付属備品	50,467,124	29,897,979	20,569,145
構 築 物	2,121,800	2,121,799	1
什器備品	34,910,631	28,935,476	5,975,155
ソフトウェア	297,885	19,859	278,026
合 計	437,052,658	281,609,022	155,443,636

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
基本財産			
基本財産引当資産			
公債	3,393,570,000	3,595,360,000	201,790,000
財投機関債	99,950,000	106,750,000	6,800,000
政府保証債	99,937,287	106,980,000	7,042,713
事業債	298,721,000	307,620,000	8,899,000
小 計	3,892,178,287	4,116,710,000	224,531,713
特定資産			
都借入金返済引当資産			
事業債	2,197,235,465	2,272,880,000	75,644,535
減価償却引当資産			
事業債	30,000,000	30,988,000	988,000
小 計	2,227,235,465	2,303,868,000	76,632,535
合 計	6,119,413,752	6,420,578,000	301,164,248

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等						
受取運営費補助金	東京都	0	17,264,904	17,264,904	0	
地方公共団体受助成金	東京都	0	380,067,591	380,067,591	0	
合 計		0	397,332,495	397,332,495	0	

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息振替額	65,820,359
合 計	65,820,359

9 リース取引関係

(1) ファイナンスリース取引

①所有権移転外ファイナンスリース取引

(1) リース資産の内容

その他の固定資産・・・車両（車両運搬具）、コピー機、FAX、電話機（什器備品）である。

②リース会計基準適用初年度開始前のファイナンスリース取引

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位：円)

科 目	車両運搬具	什器備品	合 計
取得価額相当額	3,591,000	7,282,800	10,873,800
減価償却累計額相当額	2,214,460	6,306,300	8,520,750
期末残高相当額	1,376,550	976,500	2,353,050

(2) 未経過リース料期末残高相当額

(単位：円)

科 目	1年以内	1年超	合 計
未経過リース料 期末残高相当額	0	2,353,050	2,353,050

(3) 当期の支払リース料及び減価償却費相当額

(単位：円)

科 目	金額
支払リース料	1,882,440
減価償却費相当額	1,882,440

(4) 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(5) 利息相当額の算定方法は、利息相当額の合理的な見積額を控除しない方法によっている。

財 産 目 録

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科 目	場 所・物 量 等	使 用 目 的 等	金 額		
I 資 産 の 部					
1 流 動 資 産					
現金預金			320,191,748		
現金手許有高	手許保管	運転資金として	22,055		
普通預金	みずほ銀行 浜松町支店 ゆうちょ銀行 〇一九店	同上 同上	129,465,223 2,960,718		
定期預金	東京都信用漁業協同組合 本所支店 大和ネクスト銀行 ペンテン支店 新銀行東京 本店	同上 同上 同上	136,059,752 44,448,535 7,235,465		
未収入金	商品売上 等	事業収益 等	34,614,841		
流 動 資 産 合 計				354,806,589	
2 固 定 資 産					
(1) 基本財産					
定期預金	みずほ銀行 浜松町支店 大和ネクスト銀行 ペンテン支店	公益目的保有財産 収益目的保有財産 公益目的保有財産	100,000,000 3,000,000 4,821,713		
投資有価証券	公債 名古屋市公債 他18件 公債 共同発行地方債 他4件 財投機関債 関西国際空港 政府保証債 東日本高速道路 社債 都市再生債権 他2件	公益目的保有財産 収益目的保有財産 公益目的保有財産 同上 同上	2,596,570,000 797,000,000 99,950,000 99,937,287 298,721,000		
基本財産合計			4,000,000,000		
(2) 特定資産					
都借入金返済引当資産			2,240,000,000		
定期預金	新銀行東京 本店	公益目的保有財産	42,764,535		
有価証券等	社債 三菱地所社債 他17件	同上	2,197,235,465		
減価償却引当資産			281,600,000		
普通預金	みずほ銀行 浜松町支店	同上	6,930,000		
定期預金	東京都信用漁業協同組合 本所支店 大和ネクスト銀行 ペンテン支店 新銀行東京 本店	同上 同上 同上	93,940,248 50,729,752 100,000,000		
有価証券等	社債 三井住友銀行社債 他2件	同上	30,000,000		
設備取得積立資産			27,800,000		
普通預金	みずほ銀行 浜松町支店	同上	27,800,000		
積立預金			97,000,000		
定期預金	みずほ銀行 浜松町支店	同上	97,000,000		
特定資産合計			2,646,400,000		
(3) その他の固定資産					
建 物	ヘリコミ格納庫 東京都八丈島八丈町大賀郷2466-6 木炭倉庫 東京都大島町岡田沢立8-3 木炭倉庫 東京都大島町岡田新開76-2 木炭倉庫 東京都八丈島八丈町三根5015	公益目的保有財産 同上 同上 同上	103,700,341 1,296,224 19,642,326 3,982,418		
建物附属設備	ヘリコミ格納庫 東京都八丈島八丈町大賀郷2466-6 東京愛らんど 東京都港区海岸1-12-2 東京愛らんど 東京都港区海岸1-12-2 公社事務所 東京都港区海岸1-16-1	公益目的保有財産 同上 収益目的保有財産 管理目的保有財産	624,142 7,234,452 11,582,636 1,127,915		
構築物	ヘリコミ道路 東京都八丈島八丈町大賀郷2466-6	公益目的保有財産	1		
什器備品	ヘリコミ通信施設 東京都八丈島八丈町大賀郷2466-6 東京愛らんど 東京都港区海岸1-12-2 東京愛らんど 東京都港区海岸1-12-2 公社事務所 東京都港区海岸1-16-1 公社事務所 東京都港区海岸1-16-1	同上 同上 収益目的保有財産 公益目的保有財産 管理目的保有財産	2,669,442 1,370,501 1,121,427 76,288 737,497		
ソフトウェア	公社事務所 東京都港区海岸1-16-1	同上	278,026		
電話加入権	加入負担金7本分 03(6472)6546・6547・6548・5917・6233・6559・3634	同上	537,248		
敷 金	公社事務所 東京都港区海岸1-16-1 他4件	同上	6,850,070		
その他の固定資産合計			162,830,954		
固 定 資 産 合 計				6,809,230,954	
資 産 合 計					7,164,037,543

科 目	場 所・物 量 等	使 用 目 的 等	金 額		
Ⅱ 負 債 の 部					
1 流 動 負 債					
未払金	公社使用品目等	事業費用 等 源泉所得税 等	45,347,384	45,698,004	
預り金			350,620		
流 動 負 債 合 計					
2 固 定 負 債					
長期借入金		東京都借入金	2,240,000,000	2,240,000,000	2,285,698,004
固 定 負 債 合 計					
負 債 合 計					
Ⅲ 正 味 財 産 の 部					
指 定 正 味 財 産				4,000,000,000	4,878,339,539
一 般 正 味 財 産				878,339,539	
正 味 財 産					

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

公益財団法人 東京都島しょ振興公社
平成24年度期末決算監事監査報告書

公益財団法人 東京都島しょ振興公社
理事長 石野田 富弘 殿

公益財団法人 東京都島しょ振興公社

平成25年 6月 3日
監事 1/1 沢 一 美
平成25年 5月 30日
監事 森 下 一 男
平成25年 6月 4日
監事 高 本 賢 司

(個人情報保護のため、押印は原本のみとし、印影を省略します。)

私たち監事は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行並びに法令で定めるところにより監査いたしました。その方法及びその内容並びに監査意見について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告書等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産の増減内容について、すべての重要な点において正しく示しているものと認めます。

以上